

シルバーだより



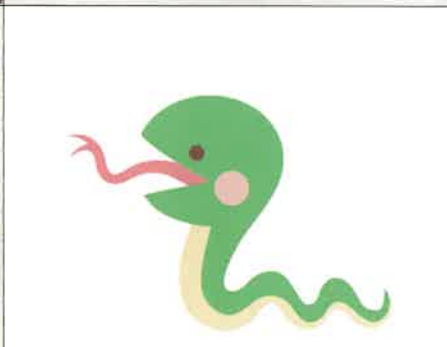
第32号

令和7年1月1日発行

公益社団法人本宮市シルバー人材センター
〒969-1205

福島県本宮市和田字石上252番地
TEL 0243-24-6080
FAX 0243-24-6085

 もとみや



◇女性の会：リース作品(記事4頁)
◇独自事業：門松づくり(記事7頁)

年頭あいさつ 理事長 渡邊 利 広



新年明けましておめでとうございます。
ます。

会員の皆様におかれましては、健康やかに令和7年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

当センターの事業運営につきまして、市当局、地域の事業所、市民の皆様には格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症もようやく落ち着き、経済活動も広がりを見せていることから、お客様で契約高が昨年を上回っており、順調に推移しているところであります。

また、会員の活動においても、昨年6月には「女性の会」を立ち上げ、女性会員の活動がスタートしたり、会員互助会主催の親睦旅行が6年ぶりに再開したりなど、会員同士の活動が活発となってきております。

しかしながら、一方で一昨年10月からのインボイス制度の導入、昨年11月からのフリーランス新法の施行、そして今年4月からは公益法人制度の改正が見込まれており、シルバー人材センターを取り巻く環境は大きな変革期を迎え、センター事業の運営においても厳しいものがあります。会員の皆様が安心して生きがいをもって就業できる環境づくりに、役員一同努めてまいります。

結びに、会員の皆様が生き生きと元気で活躍し、健康やかで充実した一年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

年頭あいさつ

本宮市長 高松 義行



申し上げます。

明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から市政全般にわたり多大なご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、コロナ禍が収束し、社会経済活動も回復基調にある中、人口減少、少子高齢化が進んでいくことで、地域社会における様々な分野で人手不足が課題となっております。また、高齢者の多様な就業機会が確保され、社会参加することも求められています。

貴センターでは、地域のニーズにきめ細やかに対応した事業を展開され、高齢者に多様な就業機会を提供し、高齢者の生きがいや居場所づくりに大変重要な役割を担っていただいております。会員の皆様には、今後とも「地域の支え手」として、より一層ご活躍されますことをご期待申し上げます。

本年も、市民の皆様の安全・安心を第一に、「笑顔」あふれる「人」と「地域」が輝く「まち」と「みや」を目指して、心を込めて全力で取り組んでまいり所存でございますので、今後とも一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴センターの益々のご発展と本年が皆様にとりましてお元気で活躍され素晴らしい一年となりますようご祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

をすることが極めて重要であります。貴センターは、本市の施策、ニーズに対応し、様々な形で協力いただいております。さらに、高齢者の就業確保や生きがい創出など、地域社会の活性化に大きく寄与されております。貴センターのこれまでの活動に、心からの敬意と感謝の意を表しますとともに、今後とも市の活動にご協力いただきたく、お願い申し上げます。

市議会といたしまして、高齢者の方々の生きがいづくりと社会への参加を促進するべく、積極的に活動していきたくと考えております。

結びに、今後とも市議会に対する皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、貴センターの益々のご発展と会員皆様方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

年頭あいさつ

本宮市議会議長 橋本 善 壽



慶び申し上げます。

旧年中は、市議会に対する深いご理解と多大なるご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

少子・高齢化社会の中で、地域の活力を維持し、より発展させていくためには、高齢者の方々が健康で働き続けながら、これまでの豊富な経験を生かし、社会の担い手として、また、次代を担う若者たちの手本として、活躍できる環境

「シルバー人材センター」への支援の要請

8月27日、本宮市長 高松義行様、本宮市議会議長 橋本善壽様に「シルバー人材センター」への支援の要請を行いました。

人口減少、少子高齢化が進展し、高齢者のより一層の活躍が期待される中で、シルバー人材センターは、人生百年時代を見据え、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減、孤独・孤立の防止などに貢献しており、センターの果たす役割は大きなものとなっております。

要請の内容は、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現に向け、会員の拡大の推進と高齢者の安全就業の確保、地域社会のニーズに対応した「高齢者支援事業」「子育て支援事業」「空き家対策事業」等に取り組んで行くため、シルバー人材センターの補助金、公共事業の発注と確保などセンターの事業推進と課題を含めお願いいたしました。



市長へ要請

理事会の開催

【第3回 理事会】 令和6年7月25日

- * 決議事項
- ◎ 会員の入会承認について
- * 報告事項 7件
- * 協議事項 1件

【第4回 理事会】 令和6年9月30日

- * 決議事項
- ◎ 専決処分について（予算補正第1号）
- ◎ 会員の入会承認について
- * 報告事項 4件
- * 協議事項 2件

【第5回 理事会】 令和6年11月28日

- * 決議事項
- ◎ 専決処分について（予算補正第2号）
- ◎ 会員の入会承認について
- ◎ 作業見積基準額の改正承認について
- * 報告事項 5件
- * 協議事項 2件

安全就業委員会

安全就業の基本理念

『安全は全てに優先する』

皆様の取り組みにより傷害事故はゼロとなっておりますが、毎年、同じような賠償事故が繰り返して起きています。今年度も、作業場所の周囲の確認不足や作業中の不注意が原因となっている場合が多く見受けられました。注意次第で事故の発生を未然に防ぐことができた事故ばかりでした。就業前に就業場所の安全確認や周囲の状況把握を行うことを徹底し、事故を起こさない、事故に遭わないようご協力をお願いいたします。



新会員紹介

令和6年4月から11月入会

川 名 富 子	本宮第1班
川 名 良 子	本宮第1班
二 瓶 吉之助	本宮第2班
矢 野 高	本宮第2班
橋 本 守	本宮第2班
坂 本 邦 夫	本宮第3班
岩 谷 喜和子	本宮第4班
増 田 浩 明	本宮第4班
白石 次 男	本宮第4班
大 野 正 信	本宮第4班
佐 藤 秋 子	本宮第4班
添 田 勝 信	本宮第5班
阿 部 雪 子	本宮第5班
齋 藤 由美子	本宮第5班
三 浦 勝 二	本宮第5班
伊 藤 裕 章	白沢第1班
平 藤 真 治	白沢第2班
国 分 佐知夫	白沢第3班

本宮市シルバー人材センター『女性の会』誕生

女性の会

◇女性会員相互の連帯意識の高揚と親睦を図るため、「本宮市シルバー人材センター女性の会」を設置し、センター事業の円滑な運営と発展に寄与することを目的に誕生しました。

(令和6年6月1日設置)

◇女性の会役員

- 代 表 国分 悦子 (本宮第2班)
- 副代表 酒井 文子 (白沢第3班)
- 庶 務 三坂 静江 (本宮第5班)
- 庶 務 高橋 祝子 (白沢第2班)
- 連絡員 伊藤 豊子 (本宮第5班)
- 連絡員 渡辺 りよ (白沢第3班)



女性の会役員

女性会員の集い

◇「本宮市シルバー人材センター女性の会」設置記念事業として、女性会員同士が気軽に交流できるよう『女性会員の集い』を11月16日(土)に中央公民館で開催しました。

集いでは国分悦子代表を講師に『クリスマスリースづくり』が行われ、楽しい一時を過ごすことができ、女子会員の交流を図ることができました。



松ぼっくり



衛生委員会

会員活動はフレイル予防に最適!!



フレイルとは、健康な状態と介護が必要となる状態の中間の状態を指します。加齢によって心身の機能が衰え、介護が必要になってしまう前段階の状況にあることを言います。早めに対策すれば予防・改善ができ、健康寿命を伸ばすことができます。

フレイル予防のポイントは、人とつながる(社会参加)、体を動かす(運動)、いろいろ食べる(栄養)です。フレイル予防である社会参加と運動は、正にシルバー人材センターの活動そのものです。センター活動に積極的に参加し健康に過ごしましょう。



会員互助会だより

会員親睦会

北茨城方面日帰りバス旅行

会員互助会主催の親睦事業として、11月10日（日）に『北茨城方面日帰りバス旅行』が会員38名の参加により実施されました。この事業は新型コロナウイルス感染症の影響により中止しておりましたが、6年ぶりに再開したもので、待ちに待った会員親睦事業の開催となりました。

当日はさわやかな秋晴れのもと一路、北茨城方面へ向かい「野口雨情記念館」や「五浦美術館」では芸術の秋を堪能し、「いわき・ら・ら・ミュウ」では買い物を楽しみました。

天候にも恵まれ、山々の紅葉の鮮やかさと太平洋の素晴らしい眺めを満喫し、会員の親睦が深まった晩秋の常陸路の旅となりました。



野口雨情記念館
(北茨城市歴史民俗資料館)



奉仕活動

10月は、全国のシルバー人材センターの「普及啓発促進月間」です。

当センターでは10月6日（日）、この事業の取り組みとして、56名（本宮32名・白沢24名）の会員が本宮地区は「みずいろ公園内」で、白沢地区は「白沢公民館周辺」で、ゴミ拾いや草むしりなどの奉仕作業を行いました。小雨降る中ではありましたが、会員の協力により環境の美化を図ることができました。



奉仕活動みずいろ公園



奉仕活動白沢公民館



健康講話

○演題 「感染症予防対策について」

10月6日(日)に行われた奉仕活動の終了後に、えぼかの中会議室において、市役所保健課の保健師による「健康講話」が行われました。これから気温が低く、乾燥する季節を迎えるため、インフルエンザや新型コロナウイルスにかからないための予防対策について講話があり、参加した会員は熱心に聞き入っていました。



健康講話の様子

◎感染症の予防対策

気温が低く、乾燥することで感染症にかかりやすくなります。65歳以上の方や持病のある方は、重症化しやすいので注意が必要です。

- ①手 洗 い … 食事の前や外から帰った時は手洗いを
- ②咳エチケット … 咳がでる時や、流行地域に出かける時はマスクを
- ③換 気 … 寒い季節でも定期的に部屋の換気を
- ④予 防 接 種 … 公費負担で受けられる予防接種は積極的に検討を
- ⑤体力・免疫力 … 休憩・栄養・適度な運動を

門松づくり

例年、12月になるとお正月用の門松づくりが始まります。作業は竹の選定と竹切りからスタートとします。竹を斜めに切る作業は熟練の技が必要となります。続いて土台をつくり、3本の竹を組み、コモを巻き付け、松葉などの正月飾りを付けて完成となります。今年も素晴らしい門松ができました。



竹の切り出し作業



理事長の検査中「OK！」



出荷準備完了「出発しま〜す。」

安全就業パトロール

安全就業委員会では、就業現場に出向き「安全就業パトロール」を実施しています。今年度は猛暑日や真夏日が多く、8月が過ぎても残暑が厳しかったことから、特に熱中症対策などの健康管理や安全管理についての指導を行いました。



チェックシートにより作業状況を確認（11月21日）

センター周知活動

11月7日(木)、市内の大型店スーパー商業施設において、理事と広報委員会委員により、センターのPRと会員募集活動を行いました。



商業施設での街頭PR活動

《掲示板》

これからのセンター会員活動等の予定をお知らせします。

○安全就業祈願祭

開催日…1月17日(金)午後4時00分
場 所…浮島神社
参加者…理事・監事・職群班班長

○安全・適正就業推進大会

開催日…2月20日(木)午後1時30分
場 所…白沢公民館 2階大ホール
参加者…理事・会員

○定時総会

開催日…5月30日(金)午後1時30分
場 所…白沢公民館 2階大ホール
参加者…理事・特別会員・会員

会員の募集

○会員入会説明会

日 時…3月6日(木)午前10時から
4月10日(木)午前10時から
場 所…中央公民館 第2研修室

※随時、説明を行っておりますので、入会を希望される方は、センター事務所へご連絡ください。

【電話】24-6080

『安全・適正就業標語』の募集

令和7・8年度「安全・適正就業標語」を募集します。会員皆さんの応募をお待ちしております。

1. 募集目的 会員の就業時の事故撲滅と安全意識の高揚を図るための標語とする。
2. 募集内容 募集目的達成のための標語とし、文字数は自由とする。
3. 募集対象 本宮市シルバー人材センター会員
4. 募集方法 応募用紙による募集とする。(作品数の制限なし)
5. 募集期限 令和7年1月9日(木)まで
センター事務所に提出する。または、シルバーポストに投函する。
6. 標語審査 令和7年1月16日(木) 予定 (審査委員による。)
7. 入賞基準
最優秀賞 1作品 副賞(商品券5千円程度)
優 秀 賞 2作品 副賞(同 3千円程度)
佳 作 数作品 副賞(同 1千円程度)
8. 表 彰 令和7年2月20日の安全・適正就業推進大会で行なう。

現在の標語「安全は 今からここから 自分から」

会員増強奨励制度

新たな会員を紹介した方に「会員増強奨励賞」として、記念品を贈呈します。会員の皆さん、多くの新会員を紹介ください。

◎記念品は、紹介者一名に千円の商品券を贈呈いたします。

編集後記

明けましておめでとございます。
一年は早いものですね。

インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症にかかりやすい季節となりました。冬本番を迎え、ご自分の体調管理に気を付けて、この冬を乗り越えましょう。さて、今回は「みんなの広場」に派遣就業を通じて感じたことを投稿させて頂きました。会員の皆さん、日頃思うことなど何でも結構です。自由に投稿できますので、ぜひ投稿してみたいかがでしょうか。(渡辺良彦)



* 広報委員会 *

委員長 渡辺 富雄
副委員長 三坂 静江
委員 渡辺 良彦
委員 平栗 好子

■発行所/公益社団法人 本宮市シルバー人材センター ■発行日/令和7年1月1日
■住 所/福島県本宮市和田字石上252 ■電 話/0243-24-6080
■E-mail: silver-motomiya@cameo.plala.or.jp ■URL: http://www.silver-motomiya.com/